

**平成31年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

1. 基本情報

1503

施設名	伊丹市立図書館神津分館				
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。				
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援				
指定管理者の名称	特定非営利活動法人わくわくステーション神津 （団体の住所又は所在地） 伊丹市森本1丁目8番地22				
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日			
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数・貸出冊数 （単位： 人・冊 ）			
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数			
	今年度の目標値	39,000人・31,000冊	上期の実績値	24,760人・17,024冊	

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31（上期）	H31（通期）
	来館者数（人）	-	-	38,998	44,198	49,047	24,760	
講座開催回数（回）	-	-	14	36	80	66		
講座参加者数（人）	-	-	206	602	1,311	917		
貸出冊数	-	-	26,529	28,684	29,563	17,024		

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）計画	平成31年度（2019）実績（上期）	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	9,389	9,454	9,849	4,929	
	①合計	9,389	9,454	9,849	4,929	
支出	維持管理	光熱水費	179	0	191	104
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	0	0	0
	運営	人件費	8,244	8,728	9,471	4,216
		事業等経費	287	192	187	48
		その他	0	0	0	0
指定管理納付金	0	0	0	0		
②合計	8,710	8,920	9,849	4,368		
純収支（①－②）		679	534	0	561	

		H26	H27	H28	H29	H30	H31（上期）
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉	市の収入	-	-	-	0	0	0
	（内、使用料収入）	-	-	-	0	0	0
	市の支出	-	-	8,484	9,389	9,454	4,929
	（内、指定管理委託料）	-	-	8,484	9,389	9,454	4,929
実質経費（歳出－歳入）		-	-	8,484	9,389	9,454	4,929

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	図書館・児童館・共同利用施設・トイレ等、毎日点検清掃を行っている。修繕業務については市と協議しながら適切に実施している。	B	協定書・仕様書に基づき、適切な維持管理を行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者・図書館・児童館等の有資格者配置を適切に行なっている。研修は適時実施している。	B	必要な職員の配置を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	防災マニュアルに沿って、消火・通報・避難訓練等を年2回実施している。	B	適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	年2回の施設利用者満足度調査結果を踏まえ施設の管理運営改善を図り、更なる利用者サービスの向上を推進し利用者増に努力する。	B	利用者増へ向けた事業の実施やサービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	神戸地区自治協議会と連携し多世代交流事業等に参加協力し実施している。	B	利用者増へ向けた事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類等の保管・管理を適切に行っている。お知らせ案内等の提示を工夫し積極的に情報提供を実施している。	B	申請書等の保管・管理を適正に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき経理処理は適正に運営管理している。	B	収支計画に基づき適正に運営している。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	協定書・仕様書に基づき、適正に管理運営されている。来館者数、貸出冊数共に目標値への達成に向けて、さらに努めていきたい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和元年9月10日～令和元年9月25日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の接遇態度：大変満足72%・満足28%	いつも親切・丁寧にきめ細やかなサービスの追及を図る。
	本の貸出・予約：大変満足64%・満足36%	利用者の立場を最優先にスムーズな予約・貸出を行う。
	本の調べもの等：大変満足53%・満足45%	利用者の期待と信用に応えられるよう日々努力する。
回答者数	本の並べ方や行事案内：大変満足49%・満足45%	利用者の原点にかえり快適なサービスの提供を図る。
126	おはなし会や行事等：大変満足49%・満足39%	利用者の時間帯等をよく考慮し参加し易い事業を図る。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置